

歴史的大転換を画した二つの首脳会談と朝日関係  
宮古島「慰安婦」祈念碑「女たちへ」建立20周年  
「非暴力」のたたかいに込められた痕跡  
「生きる」思想が立ち上がるとき  
十本典昭逝去20年

歴史学博士  
『検証朝鮮戦争』著者  
VAW・RAC  
共同代表  
大学院生・  
沖縄戦後史  
元明治大学教授  
映画同人  
シネ・アソシエ

白宗元  
中原道子  
岡本直美  
立野正裕  
土本基子  
11 8 5 4 2

労働者通信 労働・生活・闘争の現場から

医療労働現場に根強く存在する不平等  
闘い一生……次のステップへ  
こうして職場から団結を作り上げていく  
退職後の労働組合運動  
どうしたらサービス残業をやめられるのか

看護労働者  
元国労  
稚内闘争団  
自治体  
労働者  
東京部庁職員  
労働組合OB  
パート  
労働者

川嶋ちさ子  
田中博  
吉良寛  
柴田清  
古賀圭  
25 23 21 20 16

続・拉致問題で歪む日本の民主主義

トランプ政権に作った拉致問題の借りで  
自縄自縛の安倍政権

琉球大学  
名誉教授

高嶋伸欣  
114

ヘイト・スピーチと闘うために

植民地主義批判のための覚書き

東京造形  
大学教授

前田朗  
122

特集 いま、朝鮮と連帯する人々の意味

特集にあたって

もつつの「俗情との結託」批判

福岡市文学館  
嘱託員

本誌編集部  
30

李相和の生涯と詩的営為 奪われた野にも春は来るか

元朝鮮大学校  
教授

田代ゆき  
32

なぜ朝鮮学校で教えるのか

カナダ・オタワ大学  
名誉教授

李昌興  
94

インタナショナル・レビュー

小特集 朝鮮民主主義人民共和国は日本国をどのように見ているか

人民とともに、社会主義をめざして

105

状況2018夏

労働 働き方改革とJLP労組

JLP労組第一回定期  
全国大会議案への批判  
夏の日本文画新作・話  
題作三作をめぐって  
元JLP労組  
編集委員  
日本映画批評

遠藤裕二  
152

映画 交感としての大衆性

岡野奈保美  
田代ゆき

土田宏樹  
158

読書ノート

奥田みのり著『若槻菊枝 女の一生』

新潟、新宿ノア  
ノアから水俣へ  
文化活動家  
福岡市文学館  
嘱託員

岡野奈保美  
164

BOOK WATCH

『翁長知事の遺志を継ぐ』(宮本憲一・白藤博行編著) / 『平和・繁栄・統一へと向かう朝鮮半島』(在日韓国民主統一連合編) / 『朝鮮半島をめぐる情勢と私たち』(北東アジアの平和と繁栄のために)(完全護憲の会編)

168

短歌 挽歌X

歌人

加部洋祐  
121

川柳 笑歌 七夕さま

笑い茸

150

映画再見 『キャバレー』(監督：ポプ・フオッシー)

編集者

小松厚子  
163

連載

放射能汚染と向かい合うための基礎知識  
原発事故被災者の声

東日本大震災・被災  
地区復興委員だより  
波来土の漫画館  
イラスト通信

金野正晴  
波来土  
広浜綾子  
13  
104  
28

表紙の絵について

転形期に生まれた風刺画 (河鍋曉斎)とはかに五万歳 (一八七一年(明治四)以降)

14

読者会から 東京西部 / 神奈川

画家

金山明子  
170

デザイナーの独り言

追川恵子

176

